

この度はセイコー メトロノーム&チューナー SMP100をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の際は本説明書をよくお読みいただき、正しい使い方で永らくご愛用くださいますようお願いいたします。お読みになった後は、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

安全上のご注意

製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産の損害を未然に防止するための重要な内容です。

- 禁止の行為です。
- 強制の行為です。

以下の指示を必ず守ってください

警告

この内容を見視した取り扱いをしないと、死亡や重傷の恐れがあります。

- 本機や電池を分解、修理、改造しない。
- 濡れた手で触らない。
- 雨などの水滴のかかる場所や水気のある場所(風呂場、洗面台など)で使用や保管をしない。
- 電池を火の中に入れない。
● 指定の電池以外を使用しない。
● 針金などの異物を入れない。
● 本体に異物が入った場合はただちに使用を中止し、販売店に相談する。
● 不安定な所に置かない。
● 本機を故意に投げない、落とさない。
● 温度が極端に高い所(暖房機器の近く、発熱する機器の上、直射日光の当たる所、自動車内など)で使用や保管をしない。
● 湿度が極端に高い所で使用や保管をしない。
- 乳幼児のいたずらや取り扱いに注意する。
● 取り外した電池や電池蓋は乳幼児の手の届かない所に保管する。
● 万一飲み込んだ場合は医師に相談する。

注意

この内容を見視した取り扱いをしないと、負傷や物的損害の恐れがあります。

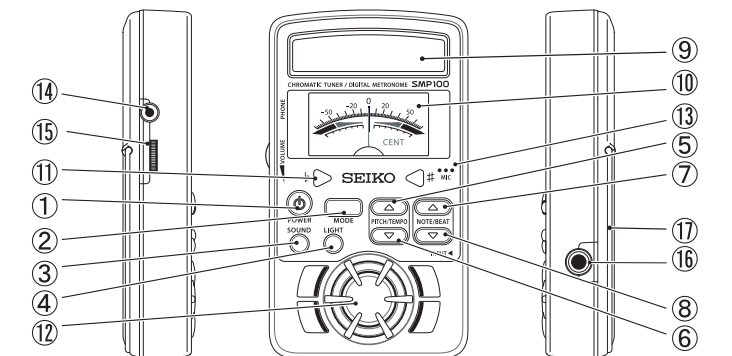
- ボタンや本体に大きな力を加えない。
- 新旧の電池や種類の異なる電池と一緒に使用しない。
- 電池の漏液には直接触れない。
- ほこりの多い所や振動の多い所で、使用や保管をしない。
- お手入れにシンナー・アルコールを使用しない。
- 電池は2本を同時に交換し、(+)(-)を正しく装着する。
- 長時間使用しないときや電池を使い切ったときは電池を外す。
- イヤホンには適切な音量で使用。

ご使用前に【電池交換のしかた】をご参照いただき、付属の電池を入れてください。
※付属の電池は動作確認用のため、寿命が短い場合があります。

本製品の特長

本製品では、チューナーとメトロノームをそれぞれお使いいただくことができます。また、チューナーモードでは、メーターによるチューニングと基準音を聞きながらのチューニングが選べいただけます。

各部の名称



- ① パワーボタン ② モードボタン ③ サウンドボタン ④ バックライトボタン ⑤ ピッチ・テンポアップボタン
- ⑥ ピッチ・テンポダウンボタン ⑦ ノート・ビートアップボタン ⑧ ノート・ビートダウンボタン
- ⑨ 液晶表示部 ⑩ メーター ⑪ LED ⑫ スピーカー ⑬ 内蔵マイク ⑭ イヤホンジャック ⑮ 回転ボリューム
- ⑯ インプットジャック ⑰ スタンド

電源のオン/オフとメモリーバックアップ

パワーボタンで電源のオン/オフを切り替えます。最初に電源を入れたとき、あるいは電池交換直後に電源を入れたときはチューナーモード状態となります。また、2回目以降は前回お使いになっていた[基準ピッチ、音名、テンポ、ビート、音色]の設定値を記憶し、次回電源オン時にその設定を再現します(メモリーバックアップ機能)。ただし、前回の状態が基準音発音中であった場合は基準音オフの状態での電源がオンとなります。

チューナーモードの使い方

メーターを見ながらチューニングする場合

- ① モードボタンでチューナーモードを選択します。
- ② 基準ピッチを設定します。ピッチ・テンポアップボタンやピッチ・テンポダウンボタンを押すと基準ピッチを変更できます。また、長押しで早送りとなります。
- ③ 楽器を鳴らすと、鳴らした音が一番近い音名を液晶表示部で、その音名に対して高いか低いかをメーターで表示します。メーターの針が0の位置にくるように楽器をチューニングします。チューニングが合うとLEDが2個同時に点灯します。(図1参照)
※楽器に接続されたコードや別売のピックアップマイク「STM30」をインプットジャックに接続し、チューニングすることもできます。
※インプットジャックにプラグが接続されているときは内蔵マイクの使用はできません。
※周囲の音やハムノイズの影響で、チューニングをしていなくてもチューニング中のような表示となる場合があります。
※倍音成分の多い楽器や減衰の早い楽器は正しくチューニングできない場合があります。

基準音を鳴らしてチューニングする場合

- ① チューナーモードのときにサウンドボタンを押すと、基準音が発音されます。(図2参照)
- ② 音名を変更するにはノート・ビートアップボタンやノート・ビートダウンボタンを押します。長押しで早送りとなります。
- ③ 基準ピッチ変更するにはピッチ・テンポアップボタンやピッチ・テンポダウンボタンを押します。長押しで早送りとなります。
- ④ 音量を回転ボリュームで調整します。
- ⑤ 基準音発音を止めるにはサウンドボタンを押します。

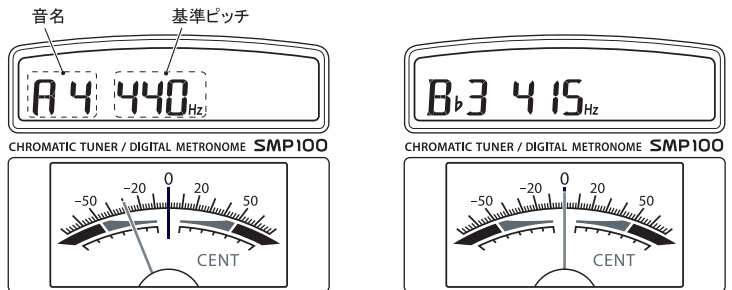


図1: 基準ピッチ440HzでA4よりやや低い音を入力したときの表示例
図2: 基準ピッチ415HzでB♭3の基準音を発音しているときの表示例
※指針は0セントを表示します。

メトロノームモードの使い方

- ① モードボタンでメトロノームモードを選択します。メトロノーム動作を開始し、音と液晶表示、LEDの光でテンポをお知らせします。
- ② テンポを変更するにはピッチ・テンポアップボタンやピッチ・テンポダウンボタンを押します。長押しで早送りとなります。
- ③ ビート、リズムを変更するにはノート・ビートアップボタンやノート・ビートダウンボタンを押します。長押しで早送りとなります。
- ④ テンポの音色を変更するにはサウンドボタンを押してS1、S2から選択します。
- ⑤ 音量を回転ボリュームで調整します。
- ⑥ メトロノームを止めるにはモードボタンやパワーボタンを押します。



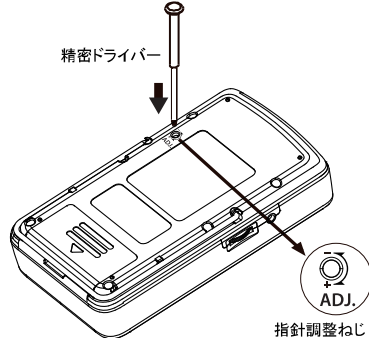
テンポ120、ビート4、S1での液晶表示例

その他の機能

- 外部出力
イヤホンジャックからメトロノームの音や基準音を出すことができます。別売のφ3.5mmイヤホン「SEP2」のプラグを差し込んで使用したり、アンプ等に接続して外部スピーカーから音を聞くことができます。
※イヤホンや外部スピーカーを使用される際は、使用前に設定音量を確認してください。
※イヤホンジャック使用時は本機のスピーカーからは音は発音されません。
- バックライト機能
バックライトボタンを押すとバックライトが点灯し、暗い場所でのご使用に便利です。チューナーモード時は液晶表示とメーターのバックライトが、メトロノームモード時は液晶表示のみのバックライトが点灯します。バックライトを消灯するには、再度バックライトボタンを押してください。
※バックライト点灯時は、電池の消費が早くなります。
- オートパワーオフ機能
製品を使用しない状態が続くと自動的に電源が切れる機能です。各モードでのオフになるまでの条件と時間は下記の通りです。
・チューナーモード時
(1)メーターでのチューニング中 : 各ボタン操作終了、または調律待機状態で10分後
(2)基準音発音中 : 各ボタン操作終了状態で5分後
・メトロノームモード時
オートパワーオフ機能は無効です。

メーター針調整のしかた

温度変化、衝撃、経年変化等でメーター針の0セント位置がずれることがあります。チューニング中に針の位置にずれを感じたときはメーター針の0セント位置を調整してください。

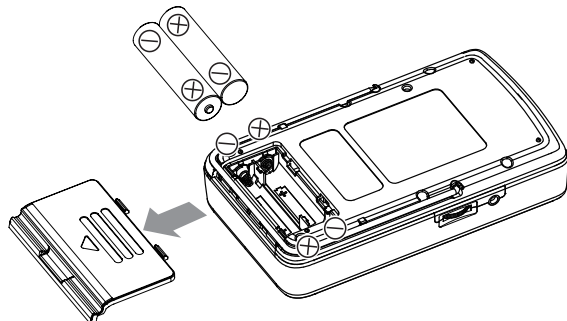


電源をオフの状態にし、ピッチ・テンポアップボタンとピッチ・テンポダウンボタンを同時に押しながらかわいボタンを押すと指針調整モードになり、メーター針が0セント位置を指します。針の指す位置が0セントからずれている場合は、先端の細いプラスドライバーを使って本体裏面の指針調整ねじを回し、針の位置を確認しながら0セント位置に合うよう調整します。調整が終わったらかわいボタンを押して一旦電源をオフにします。

- ※ 指針調整ねじは、時計回りでマイナス方向に、反時計回りでプラス方向に針が動きます。
- ※ 指針を調整するときは必ず時計用等の精密ドライバーを使用し、力を入れすぎないようにゆっくり回してください。サイズの合わないドライバーのご使用や無理なネジの押し込み等は故障の原因となります。
- ※ 本製品のメーターは大変デリケートです。落下などにご注意ください。

電池交換のしかた

電池が消耗してくると液晶表示の電池残量警告アイコン が点灯して電池交換の時期をお知らせします。電池が消耗したままお使いになると誤動作の原因となりますので、お早めに電池を交換してください。



電源をオフにします。本機の裏側にある電池蓋を、電池蓋の矢印の向きにスライドさせて外し、消耗した電池を2本とも取り出します。電池ボックス内の極性表示と同じ向きで新しい2本の電池をセットして電池蓋を取り付けます。取り付けが完了したら、本機が正常に動作することを確認してください。電池交換をすると、設定はクリアされ、初期値(基準ピッチ:440Hz、基準音音名:A4、テンポ:120回/分、ビート:0、音色:S1)に戻ります。

- ※電池を入れるときは(+)(-)の向きに注意してください。
- ※使用済みの電池は地域の取り決めに従って廃棄してください。
- ※推奨電池は単4アルカリ電池です。なお、ニッケル水素充電電池も使用できます。

製品仕様

■チューナー	調律範囲・精度	: A0~C8(A4=440Hz時)、±1セント
	基準音範囲・精度	: C2~C5(37音)、±1セント
	基準ピッチ範囲	: A4=410~450Hz
■メトロノーム	テンポ範囲・精度	: 30~250回/分、±0.2%
	ビート(拍子)・リズム範囲	: 0~7拍子、6/8拍子、♪♩♩♩♩♩♩♩♩♩
	テンポ音色	: 2種類
■その他	音量調節	: 無段階回転ボリューム
	インプット	: 内蔵マイク、φ6mmモノラルジャック
	アウトプット	: φ3.5mmステレオジャック、スピーカー
	オートパワーオフ時間:	: 10分(チューナー)、5分(基準音)
	電源	: 単4形乾電池×2本 (ニッケル水素充電電池も使用可能)
	電池寿命	: 約100時間(A4音連続入力時、バックライトオフ) 約50時間(テンポ120、ビート2、音色S1、音量最大、バックライトオフでの連続使用時)
	使用温度範囲	: 0°C~40°C
	外形寸法、重量	: 79(横)×138(縦)×30(奥行)mm、約180g(電池含む)
	付属品	: 単4形アルカリ乾電池×2本(動作確認用) ポーチ、取扱説明書

※仕様及び外観は、改良のため予告無く変更することがあります。